

二セ電話詐欺の認知状況(令和5年2月中)

～半年ぶりに還付金詐欺が発生～

1 県内の二セ電話詐欺の認知状況(令和5年2月末)

- 被害認知件数は**17件**(前年同期比-2件)
- 被害総額は**約2,045万円**(前年同期比-約1,842万円)

2 令和5年2月の認知状況

- 被害認知件数は**12件**(前年同月比+3件)
- 被害額は**415万円**(前年同月比-約3,159万円)
- 手口は
 - ・ 架空料金請求詐欺～9件
 - ・ 還付金詐欺～2件
 - ・ 融資保証金詐欺～1件



3 県内の二セ電話詐欺の傾向(令和5年2月中)

令和3年に急増した還付金詐欺は、令和4年8月以降、被害の発生はなく落ち着いていました。しかし、本年2月に入り、市役所職員をかたった還付金詐欺の予兆電話が多発し、諫早市と大村市でそれぞれ1件ずつ、合計2件の被害が確認されました。いずれの被害も「ATMで還付手続きができる」と言われ、犯人の指示どおりにATMを操作したところ、知らぬ間に犯人の口座に現金を振り込んでおり、だまし取られました。

- 公的機関がATMへ行くように指示することは絶対にありません!

ATMへ行くよう指示があった場合は詐欺です!

- 電話の相手から「振込をするので『お振込みボタン』を押してください。」と言われても絶対に押しはけません!

『お振り込みボタン』を押すと、自分の口座から相手の口座に現金が振り込まれます!

4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	令和5年2月末(人)		
	男性	女性	計
0～19	-	-	-
20～29	1	1	2
30～39	-	-	-
40～49	-	-	-
50～59	-	1	1
60～64	1	1	2
65～69	-	3	3
70～79	3	1	4
80～89	4	1	5
90～	-	-	-
合計	9	8	17
うち65歳以上の高齢者	7	5	12

～二セ電話詐欺の被害金交付形態～

交付形態	令和5年2月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	3
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	-
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	-
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	13
キャッシュカード手交型	1
収納代行利用型(コンビニ決済)	-
キャッシュカード窃取型	-
その他	-
合計	17